

第68回京都コンテストコンテストレビュー

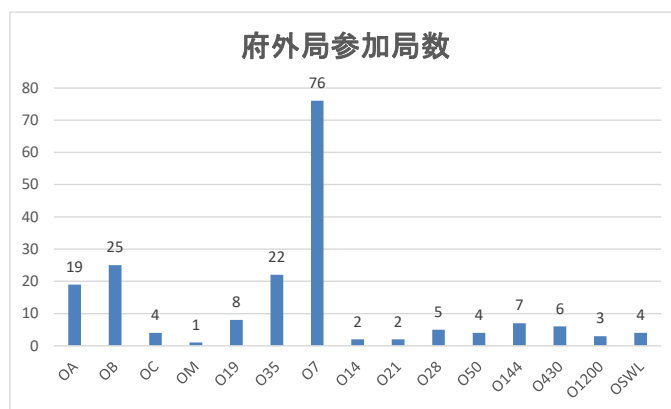
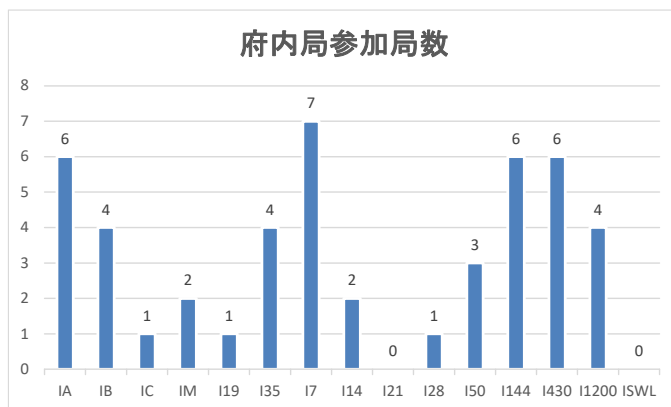
2024年2月3日（土）20：00～2月3日（日）16：00

京都コンテストは1.9MHzから5600MHzと幅広く各バンドで運用時間が区切られているため、どのような時間帯でどのバンドに参加するかが入賞の鍵になります。このコンテストレビューでは、今回及び過去10年間に参加された各局のサマリーやログ情報をもとに参加者の動向や統計的な資料を示し、また入賞の方々についてはより詳しい分析を行いました。また入賞の各局からは、コンテスト参加時のノウハウ等をコンテスト参戦記として寄稿して頂きました。

1. ログ提出局数の分布について

第68回京都コンテストでは有効な府内局のログ提出(チェックログ、失格を含む)は50局、昨年と比較すると、3局減の参加局となりました。今年は、1.9～14MHz部門、28～1200MHz部門の参加がありましたが、残念ながら21MHz、SWL部門、毎年と同じく2400MHz以上の部門はエントリー局がありませんでした。特に入賞しやすかった部門としては、マルチC部門、1.9、21、28、SWL部門となりました。

参加部門	参加部門コード	参加局数
府内局マルチA部門	IA	6
府内局マルチB部門	IB	4
府内局マルチC部門	IC	1
府内局マルチマルチ部門	IM	2
府内局1.9MHz部門	I19	1
府内局3.5MHz部門	I35	4
府内局7MHz部門	I7	7
府内局14MHz部門	I14	2
府内局21MHz部門	I21	0
府内局28MHz部門	I28	1
府内局50MHz部門	I50	3
府内局144MHz部門	I144	6
府内局430MHz部門	I430	6
府内局1200MHz部門	I1200	4
府内局SWL部門	ISWL	0
府外局マルチA部門	OA	19
府外局マルチB部門	OB	25
府外局マルチC部門	OC	4
府外局マルチマルチ部門	OM	1
府外局1.9MHz部門	O19	8
府外局3.5MHz部門	O35	22
府外局7MHz部門	O7	76
府外局14MHz部門	O14	2
府外局21MHz部門	O21	2
府外局28MHz部門	O28	5
府外局50MHz部門	O50	4
府外局144MHz部門	O144	7
府外局430MHz部門	O430	6
府外局1200MHz部門	O1200	3
府外局SWL部門	OSWL	4
チェックリスト	CL	4



2. コンテストログ提出局推移

ここ数年の中でも最も参加局が多かった第65回の281ログですが、今年のログ提出数239 ログとなりました。

また、チェックログを除くと、全体では235局で昨年と比較して4ログ減少しました。

府内局では47局で昨年と比較して5ログ増加しました。

府外局では188局で昨年と比較して2ログ増加しました。近年、コロナ禍で巣ごもりハムの運用が増加していましたが、昨年からは新型コロナウイルス流行前の状態に戻り、昨年度と比較すると概ね横ばいとなっています。

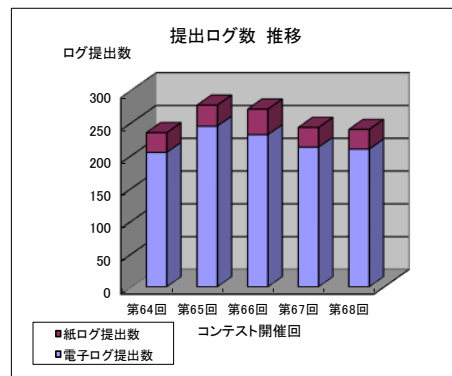
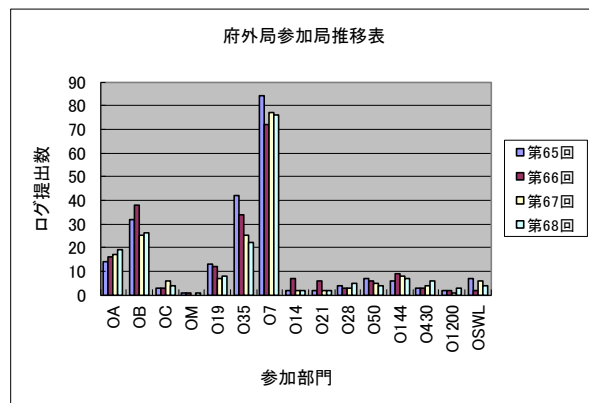
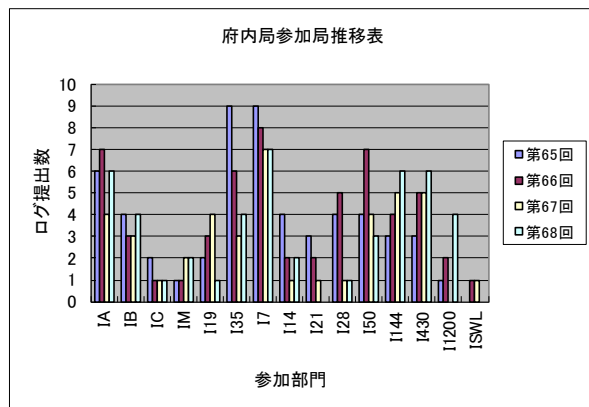
今年の特徴として、昨年と比較すると提出局が増加した府内局の部門はマルチA部門、マルチB部門、3.5MHz部門、14MHz部門、144MHz部門、430MHz部門、1200MHz部門、の部門でした。

また減少した部門は3部門で、中でも参加局がなかった、もしくは3局以上減少したのは、1.9MHz部門、1200MHz部門、の2部門でした。

府外については、マルチA部門、マルチオペ部門、1.9MHz部門、28MHz部門、430MHz部門、1200MHz部門、は増加したものの、それ以外の部門は現状維持、もしくは減少しました。

次年度も、このコンテストレビューを参考に、入賞できるよう頑張ってくださいと思います。

参加部門	部門コード	第65回	第66回	第67回	第68回	
府内局	マルチA部門	IA	6	7	4	6
	マルチB部門	IB	4	3	3	4
	マルチC部門	IC	2	1	1	1
	マルチオペ部門	IM	1	1	2	2
	1.9MHz部門	I19	2	3	4	1
	3.5MHz部門	I35	9	6	3	4
	7MHz部門	I7	9	8	7	7
	14MHz部門	I14	4	2	1	2
	21MHz部門	I21	3	2	1	0
	28MHz部門	I28	4	5	1	1
	50MHz部門	I50	4	7	4	3
	144MHz部門	I144	3	4	5	6
	430MHz部門	I430	3	5	5	6
	1200MHz部門	I1200	1	2	0	4
	SWL部門	ISWL	0	1	1	0
	小計		55	57	42	47
府外局	マルチA部門	OA	14	16	17	19
	マルチB部門	OB	32	38	25	25
	マルチC部門	OC	3	3	6	4
	マルチオペ部門	OM	1	1	0	1
	1.9MHz部門	O19	13	12	7	8
	3.5MHz部門	O35	42	34	25	22
	7MHz部門	O7	84	72	77	76
	14MHz部門	O14	2	7	2	2
	21MHz部門	O21	2	6	2	2
	28MHz部門	O28	4	3	3	5
	50MHz部門	O50	7	6	5	4
	144MHz部門	O144	6	9	8	7
	430MHz部門	O430	3	3	4	6
	1200MHz部門	O1200	2	2	1	3
SWL部門	OSWL	7	2	6	4	
小計		222	222	188	188	
他	チェックログ他	4	9	13	4	
合計		281	280	243	239	



ログ提出方法の種別は以下の通りです。

年々、紙ログから電子ログへの移行が進んでおりますが、横ばい傾向です。

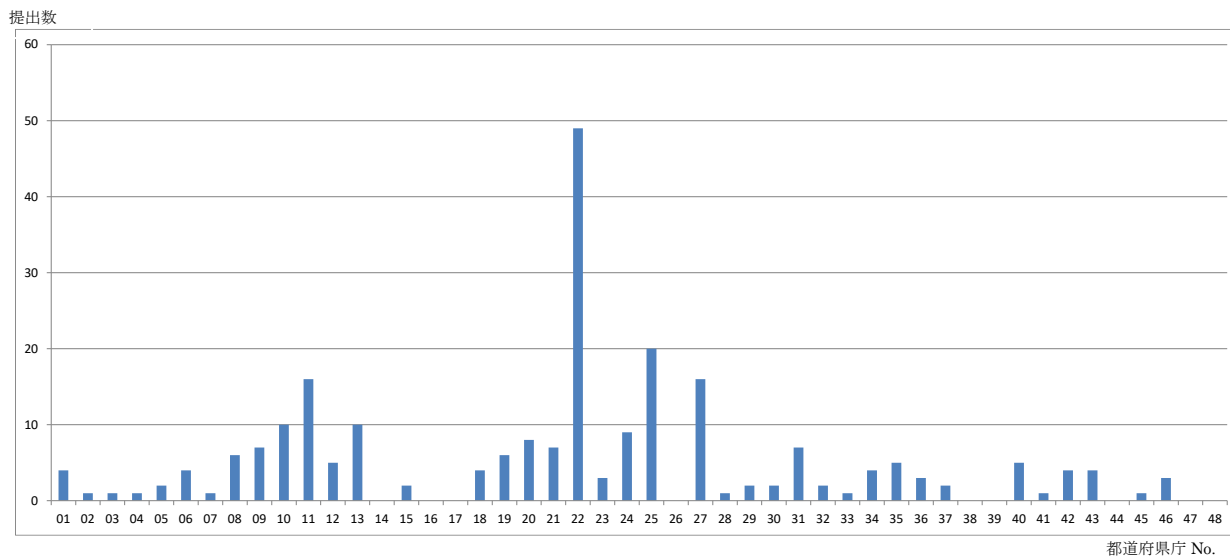
京都コンテストは紙でのログ・サマリーも受け付けますが、審査効率化のため、極力、電子データでのご提出にご協力をお願いします。

	第64回	第65回	第66回	第67回	第68回
電子ログ提出数	205	245	232	213	209
紙ログ提出数	30	32	39	30	30
計	235	277	271	243	239

3. 都道府県別ログ提出数の詳細

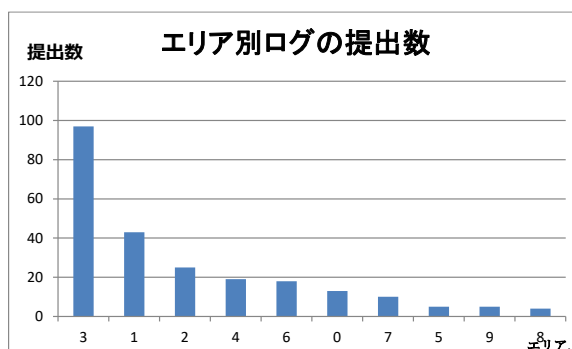
都道府県別ログ提出局数の詳細は以下のとおりです。

府内局を除くとV/UHFの局数も加算される関西近県がやはり多いようです。大阪、兵庫、奈良、滋賀が多く、今年は和歌山からの提出がありませんでした。次の1エリアでは、神奈川、東京、埼玉、千葉の順で、千葉は後退しています。また2エリアは愛知、三重、岐阜、静岡、4エリアは岡山、広島、鳥取、6エリアは福岡、熊本、長崎のログ提出が多いようです。各局ありがとうございます。



4. エリア別ログ提出数の詳細

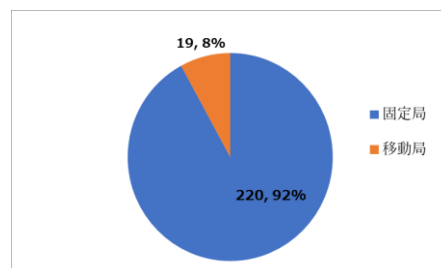
エリア別ログ提出局数の詳細は以下のとおりです。今回の傾向は昨年と同様となっており、エリアによる順位の入替わりはありません。3 エリアを除くと、1エリア、2エリア、4エリア、次に6エリアが多くなっており、上位の1、2エリアは局数の多さからか、安定した順位です。10局以上となったエリアは、10エリア中7エリアとなり+1(7エリア)となりました。今年は3エリアが大きく減少し、-4 ログとなり 100 局を切りました。



5. 運用形態について

運用形態は以下のとおりです。今年は固定局が全体の92%の220局、移動局が8%の19局でした。昨年比、移動局-15局となりました。冬場のコンテストは天候に左右されやすいため、移動局に比べ固定局が大半を占めています。V/UHF 等高い山に移動すれば入賞できる可能性が高くなりますが、天候に留意し、遭難等、事故のないようにご留意ください。

運用形態 移動局と固定局



6. 入賞者のログ分析

<府内局>

(1) ログの合計得点詳細

参加部門	コールサイン		局数	得点	マルチ合計	マルチ1	マルチ2	合計
府内局シングルオペマルチバンドA部門	JF3KQA		299	377	190	157	33	71,630
			(内訳)					
		バンド	局数	得点	マルチ合計	マルチ1	マルチ2	
		1.9	14	16	12	11	1	
		3.5	74	85	45	40	5	
		7	130	144	51	46	5	
		14	15	22	15	11	4	
		21	13	19	13	10	3	
		28	15	22	14	11	3	
		50	18	31	20	13	7	
	144	5	9	5	4	1		
	430	15	29	15	11	4		
参加部門	コールサイン		局数	得点	マルチ合計	マルチ1	マルチ2	合計
府内局シングルオペマルチバンドB部門	JF3NDW		279	305	123	110	13	37,515
			(内訳)					
		バンド	局数	得点	マルチ合計	マルチ1	マルチ2	
		1.9	29	31	21	20	1	
		3.5	79	89	48	41	7	
		7	171	185	54	49	5	
参加部門	コールサイン		局数	得点	マルチ合計	マルチ1	マルチ2	合計
府内局シングルオペマルチバンドC部門	JQ3ICB		44	79	50	37	13	3,950
			(内訳)					
		バンド	局数	得点	マルチ合計	マルチ1	マルチ2	
		50	4	8	6	4	2	
		144	12	22	14	9	5	
		430	16	29	17	13	4	
	1200	12	20	13	11	2		
参加部門	コールサイン		局数	得点	マルチ合計	マルチ1	マルチ2	合計
府内局マルチオペマルチバンド部門	JA3YQD		442	516	251	220	31	129,516
			(内訳)					
		バンド	局数	得点	マルチ合計	マルチ1	マルチ2	
		1.9	54	60	35	34	1	
		3.5	103	119	55	45	10	
		7	170	193	64	57	7	
		14	31	36	24	22	2	
		21	33	37	25	24	1	
		28	23	25	18	16	2	
		50	14	24	17	12	5	
	144	14	22	13	10	3		
参加部門	CALL	バンド	局数	得点	マルチ合計	マルチ1	マルチ2	合計
府内局シングルオペ1.9MHz部門	JH3TXR	1.9	16	19	15	14	1	285
府内局シングルオペ3.5MHz部門	JK3LZI	3.5	83	98	56	45	11	5,488
府内局シングルオペ7MHz部門	JG3SVP/3	7	142	152	51	49	2	7,752
府内局シングルオペ14MHz部門	JA3QOS	14	35	45	26	23	3	1,170
府内局シングルオペ21MHz部門								0
府内局シングルオペ28MHz部門	JA3QOS	28	31	41	19	16	3	779
府内局シングルオペ50MHz部門	JQ3BPQ/3	50	35	58	29	19	10	1,682
府内局シングルオペ144MHz部門	JN3RAZ/3	144	61	85	29	20	9	2,465
府内局シングルオペ430MHz部門	JN3RAZ/3	430	41	65	26	20	6	1,690
府内局シングルオペ1200MHz部門	JQ3BHL	1200	18	29	19	14	5	551

※上記内容はコンピュータで得点、マルチを計算したもので、マルチの申請漏れや過剰申告などを訂正して記載しています。そのため提出されたマルチ、得点と異なる場合があります。コンテスト結果(順位)等が変化しない場合は、得点の訂正等は行っておりません。

昨年の府内局の入賞者が QSO できていないマルチは舞鶴市、南丹市、上川、オホーツク、空知、根室、後志、釧路、日高、檜山、胆振、渡島、青森、山梨、高知、宮崎、沖縄と 17 マルチでした。今年は、府内では舞鶴市、宮津市、上京区、中京区、東山区の 2 市、3 区、府外は 8 エリアは、留萌、オホーツク、根室、後志、釧路、日高、胆振、渡島の 8 マルチ、あと 1 エリアは山梨、小笠原、6 エリアは沖縄の計 16 マルチとなりました。府内入賞者以外のログを確認しましたが、舞鶴市、南丹市、東山区は、記録なし。上京区は JJ3RDH、中京区は JG3MBE の QRV を確認しています。また府外では胆振のみ JH8YWR の 1 局が取れています。それ以外の留萌、オホーツク、根室、後志、釧路、日高、渡島、山梨、小笠原、沖縄については電子ログ提出者の全ログにも QSO の記録はありませんでした。来年は乗り込み組の方も含め京都府内の各局は全市区郡からの QRV よろしく願い申し上げます。来年参加される皆さんは上記の QRV の可能性が少ない地域が聞こえていましたら、確実にマルチ獲得できるように頑張ってください。

<府外局>

(3)ログの合計得点詳細

参加部門	コールサイン		局数	得点	マルチ合計	マルチ1	マルチ2	合計
府外局シングルオペマルチバンドA部門	JE3VRJ		125	125	146	95	51	18,250
			(内訳)					
		バンド	局数	得点	マルチ合計	マルチ1	マルチ2	
		1.9	6	6	7	5	2	
		3.5	15	15	22	13	9	
		7	20	20	23	14	9	
		14	10	10	14	9	5	
		21	6	6	7	5	2	
		28	9	9	10	7	3	
		50	11	11	13	8	5	
		144	19	19	19	12	7	
		430	19	19	18	13	5	
1200	10	10	13	9	4			
参加部門	コールサイン		局数	得点	マルチ合計	マルチ1	マルチ2	合計
府外局シングルオペマルチバンドA部門	JA3GJQ		73	74	90	56	34	6,660
			(内訳)					
		バンド	局数	得点	マルチ合計	マルチ1	マルチ2	
		1.9	4	4	4	3	1	
		3.5	12	12	17	10	7	
		7	13	13	16	10	6	
		14	4	4	5	3	2	
		21	3	3	4	2	2	
		28	6	6	8	5	3	
		50	11	12	15	9	6	
		144	14	14	14	8	6	
		430	6	6	7	6	1	
参加部門	コールサイン		局数	得点	マルチ合計	マルチ1	マルチ2	合計
府外局シングルオペマルチバンドB部門	JR2AWS		44	44	52	33	19	2,288
			(内訳)					
		バンド	局数	得点	マルチ合計	マルチ1	マルチ2	
		1.8	7	7	7	5	2	
		3.5	17	17	23	14	9	
7	20	20	22	14	8			
参加部門	コールサイン		局数	得点	マルチ合計	マルチ1	マルチ2	合計
府外局シングルオペマルチバンドB部門	JG1CFO		42	42	51	32	19	2,142
			(内訳)					
		バンド	局数	得点	マルチ合計	マルチ1	マルチ2	
		3.5	12	12	17	10	7	
7	23	23	25	16	9			
14	7	7	9	6	3			

参加部門	コールサイン		局数	得点	マルチ合計	マルチ1	マルチ2	合計
府外局シングルオペマルチバンドC部門	JA3PYH/3		57	57	64	41	23	3,648
			(内訳)					
		バンド	局数	得点	マルチ合計	マルチ1	マルチ2	
		50	16	16	18	10	8	
		144	18	18	19	12	7	
		430	16	16	17	13	4	
		1200	7	7	10	6	4	
参加部門	コールサイン		局数	得点	マルチ合計	マルチ1	マルチ2	合計
府外局マルチオペマルチバンド部門	JJ1ZXE/2		11	11	16	9	7	176
			(内訳)					
		バンド	局数	得点	マルチ合計	マルチ1	マルチ2	
		1.9	2	2	2	1	1	
		3.5	9	9	14	8	6	
参加部門	CALL	バンド	局数	得点	マルチ合計	マルチ1	マルチ2	合計
府外局シングルオペシングル1.9MHz部門	JA4FPW	1.8	7	7	7	5	2	49
府外局シングルオペシングル3.5MHz部門	JH4FUF	3.5	14	14	19	11	8	266
府外局シングルオペシングル3.5MHz部門	JR4FLW/4	3.5	13	13	19	11	8	247
府外局シングルオペシングル7MHz部門	JS2GYN	7	27	27	27	18	9	729
府外局シングルオペシングル7MHz部門	JR4FLW/4	7	23	23	25	16	9	575
府外局シングルオペシングル7MHz部門	JR6CSY	7	23	23	24	16	8	552
府外局シングルオペシングル14MHz部門	JM8LND	14	8	8	11	7	4	88
府外局シングルオペシングル21MHz部門	JM8LND	21	4	4	5	3	2	20
府外局シングルオペシングル28MHz部門	JR3AAZ	28	10	10	12	8	4	120
府外局シングルオペシングル50MHz部門	JO3DDD	50	16	15	18	11	7	270
府外局シングルオペシングル144MHz部門	JA3MVP	144	18	18	16	10	6	288
府外局シングルオペシングル430MHz部門	JR3OWV	430	13	13	14	11	3	182
府外局シングルオペシングル1200MHz部門	JF3XTY	1200	3	3	4	3	1	12
参加部門	コールサイン		局数	得点	マルチ合計	マルチ1	マルチ2	合計
府外局SWLRF部門	JA4-37294		21	21	29	17	12	609
			(内訳)					
		バンド	局数	得点	マルチ合計	マルチ1	マルチ2	
		3.5	6	6	10	5	5	60
		7	15	15	19	12	7	285

※上記内容はコンピュータで得点、マルチを計算したもので、提出された書類と異なる場合があります。コンテスト結果(順位)等が変化しない場合は、得点の訂正等は行っておりません。

(4)第一マルチ詳細

府内局同様、府外局入賞者のログについて、地域マルチを分析したものです。今年の府外局入賞者で QSO できていない地域は舞鶴市、宮津市、与謝郡、東山区、伏見区の5市区となり、昨年の南丹市の1市と比較すると、QSO がない地域が4市区増加しました。昨年は JARL 関西地方本部及び JARL 関西地方各支部の発足 50 周年を記念し、京都コンテストでは QRV 数が少ない、特にレアな地域となっている地域から QRV 頂きました。そのため、今年は、レアな地域での QRV がなかったため、第 66 回以前と同じレアな地域が残ってしまいました。レアな地域の CQ を見つけた場合は、確実に QSO しておきたい地域です。府内局は全地域運用できるよう積極的な QRV よろしくをお願いします。

府内/府外	周波数帯	地域マルチ CALL	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	総計				
			福知山市 C02	舞鶴市 C03	綾部市 C04	宇治市 C05	宮津市 C06	亀岡市 C07	城陽市 C08	長岡京市 C09	向日市 C10	八幡市 C11	京田辺市 C12	南丹市 C14	木津川市 C15	乙訓郡 G03	久世郡 G06	相楽郡 G08	綴喜郡 G10	船井郡 G12	与謝郡 G14	北区 W01	上京区 W02	左京区 W03	中京区 W04	東山区 W05	下京区 W06	南区 W07	右京区 W08	伏見区 W09	山科区 W10	西京区 W11						
府外	1.9	JR2AWS	*					*										*									*		*						5			
		JA4FPW	*					*											*								*		*						5			
		JE3VRJ	*																*								*		*							5		
		JA3GJQ	*							*									*																	3		
		JJ1ZXE/2	*																*																	1		
	3.5	JE3VRJ	*	*					*		*		*		*		*		*			*		*		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	13		
		JA3GJQ	*	*					*		*		*		*		*		*			*		*		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	9		
		JR2AWS	*	*	*				*		*		*		*		*		*		*		*		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	14		
		JG1CFO	*	*					*		*		*		*		*		*		*		*		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	10		
		JJ1ZXE/2	*	*					*		*		*		*		*		*		*		*		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	8		
		JH4FUF	*	*					*		*		*		*		*		*		*		*		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	11		
		JR4FLW/4	*	*					*		*		*		*		*		*		*		*		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	11		
		JA4-37294	*	*					*		*		*		*		*		*		*		*		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	5		
		7	JE3VRJ	*					*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	14	
			JA3GJQ	*	*				*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	9	
	JR2AWS		*	*	*			*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	14		
	JG1CFO		*	*				*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	16		
	JS2GYN		*	*				*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	18		
	JR4FLW/4		*	*				*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	16		
	JR6CSY		*	*				*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	16		
	JA4-37294		*	*				*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	12		
	14		JE3VRJ	*					*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	9	
			JA3GJQ	*					*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	3	
		JG1CFO	*					*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	6		
		JM8LND	*					*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	7		
		JE3VRJ	*					*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	5		
		21	JA3GJQ	*					*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	2	
			JM8LND	*					*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	3	
			JE3VRJ	*					*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	7	
			28	JA3GJQ	*					*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	5
				JR3AAZ	*	*				*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	8
	JE3VRJ			*					*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	8	
	50			JA3GJQ	*					*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	9
				JA3PYH/3	*					*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	10
				JO3DDD	*					*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	12
				144	JE3VRJ	*			*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*
		JA3GJQ			*					*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	7
		JA3PYH/3			*					*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	12
		JA3MVP			*					*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	9
		430	JE3VRJ		*			*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	13
			JA3GJQ		*					*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	5
			JA3PYH/3		*					*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	13
	1200		JR3OWV		*			*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	11
			JE3VRJ		*					*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	9
			JA3PYH/3		*					*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	6
			JF3XTY	*					*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	3	
			集計		27	0	13	6	0	12	13	13	11	22	19	14	1	23	1	20	45	5	1	0	9	3	25	2	0	34	8	34	0	28	20	3		

※府外入賞局の方が QSO できていない京都府内マルチ

- 68 回 舞鶴市、宮津市、与謝郡、東山区、伏見区
- 67 回 南丹市
- 66 回 舞鶴市、宮津市、中京区
- 65 回 舞鶴市、綾部市、宮津市、与謝郡
- 64 回 綾部市、宮津市、城陽市、中京区
- 63 回 舞鶴市、南丹市、上京区、山科区
- 62 回 福知山市、宇治市、宮津市、向日市、京田辺市、久世郡、船井郡、与謝郡、南区、伏見区、山科区
- 61 回 福知山市、綾部市、向日市、南丹市、久世郡、船井郡、山科区
- 60 回 綾部市、京田辺市、船井郡、中京区、東山区
- 59 回 綾部市、宮津市、綴喜郡、船井郡、与謝郡、東山区
- 58 回 福知山市、南丹市、船井郡、上京区、
- 57 回 綾部市、久世郡、与謝郡、東山区
- 56 回 福知山市、宮津市、長岡京市、南丹市、久世郡、与謝郡、上京区

7. 過去の入賞者の得点推移

第 58 回(2014 年)から第 68 回(2024 年)までの各部門第 1 位の得点の推移を今回まとめてみました。昨年は JARL 関西地方本部及び JARL 関西地方各支部の発足 50 周年を記念した特別ルールでしたが、今年は通常のルールに戻しましたので前年度との得点は比較できません。

過去との比較は第 60 回と 67 回を除いた得点と比較をお願いします。

(1) 府内入賞局と入賞局の得点推移表及び推移グラフ

	第58回 (2014年)	第59回 (2015年)	第60回 (2016年)	第61回 (2017年)	第62回 (2018年)	第63回 (2019年)	第64回 (2020年)	第65回 (2021年)	第66回 (2022年)	第67回 (2023年)	第68回 (2024年)	平均得点
IA	189,571 (J13JWV)	180,992 (J13JWV)	202,019 (J13JWV)	195,160 (JR2M10/3)	97,240 (JR2M10/3)	161,190 (JL3JRY/3)	168,210 (JL3JRY/3)	148,736 (JL3JRY/3)	151,320 (JF3PLF)	229,313 (JR2M10/3)	71,630 (JF3KQA)	161,398
IB	56,247 (JK3HFN/3)	47,950 (JK3HFN/3)	59,432 (JK3HFN/3)	56,794 (JK3HFN/3)	31,250 (JJ2DL/3)	43,920 (JK3HFN/3)	41,814 (JK3HFN/3)	61,659 (JF3PLF)	56,323 (JK3HFN/3)	50,920 (JK3HFN/3)	37,515 (JF3NDW)	49,620
IC	16,401 (J11JRE/3)	14,060 (J13GSH)	20,916 (JA9XAT/3)	3,741 (JF3LEO)	-	7,336 (JP3KPJ/3)	19,780 (JR1UJX/3)	17,922 (JR1UJX/3)	1,525 (JW3GVH/3)	20,286 (JF3SFK)	3,950 (JQ31CB)	12,590
IM	190,530 (JA3YQD)	69,190 (JA3YQD)	1,624 (JA3YQD)	135,024 (JA3YQD)	46,315 (JA3YQD)	117,789 (JA3YQD)	26,208 (JK3YXR)	53,578 (JK3YXR/3)	8,750 (JK3YXR/3)	145,152 (JA3YQD)	129,516 (JA3YQD)	83,971
I19	2,516 (JH4PUL/3)	1,352 (JH4PUL/3)	2,800 (JH4PUL/3)	-	1,428 (JF3PGW)	2,294 (JL3RNZ/3)	2,405 (JH3QNH)	1,350 (JF3PGW)	1,914 (JH3QNH)	1,080 (JH3MKP)	285 (JH3TXR)	1,742
I35	7,638 (JK3LZ1)	6,837 (JF3DOK)	6,820 (JF3DOK)	7,467 (JK3LZ1)	3,354 (JK3LZ1)	5,936 (JH3QNH)	7,316 (JH3QNH)	6,670 (JK3LZ1)	6,903 (JK3LZ1)	4,998 (JF3NDW)	5,488 (JK3LZ1)	6,312
I7	11,277 (JR3R1Y/3)	10,974 (JN3XEZ)	12,660 (JP2XYT/3)	12,090 (JP1LJH/3)	3,680 (JS3OS1)	8,845 (JF3DOK)	7,056 (JF3DOK)	14,338 (JN3RAZ/3)	13,260 (JF3LGC)	12,328 (JA3QOS)	7,752 (JG3SVP/3)	10,387
I14	1,204 (JA3QOS)	1,008 (JA3QOS)	216 (JN3XEZ)	1,400 (JA3QOS)	-	1,118 (JA3QOS)	630 (JA3QOS)	1,026 (J16DUE/3)	1,350 (JA3QOS)	1,134 (JA3QOS)	1,170 (JA3QOS)	1,026
I21	1,925 (JA3QOS)	168 (JP2XYT/3)	-	646 (J16DUE/3)	432 (JL3YBS/3)	722 (JA3QOS)	880 (J16DUE/3)	1,032 (J16DUE/3)	1,584 (JA3QOS)	1,075 (J16DUE/3)	-	769
I28	1,035 (J16DUE/3)	1,222 (JA3QOS)	330 (JN3XEZ)	1,704 (J13MGN)	48 (JH4JAE/3)	1,034 (JL3YBS/3)	231 (JN3XEZ)	204 (JF3LGC)	432 (JH4RAL/3)	1,404 (J16DUE/3)	779 (JA3QOS)	766
I50	2,336 (JH3FYG/3)	2,343 (JS3UAB/3)	2,752 (JS3UAB/3)	464 (JJ3RDH)	544 (JH3FYG/3)	2,204 (JH4RAL/3)	2,106 (J16DUE/3)	1,950 (JH3FYG/3)	1,624 (JN3RAZ/3)	2,210 (JN3RAZ/3)	1,682 (JQ3BPQ/3)	1,838
I144	1,728 (JQ3BB/3)	2,400 (JR3FOS)	3,040 (JN3RAZ/3)	1,917 (JR3FOS)	1140 (JH3QNH)	1,679 (JN3RAZ/3)	2,346 (JN3RAZ/3)	3,100 (JN3RAZ/3)	2,314 (JN3RAZ/3)	4,836 (JN3RAZ/3)	2,465 (JN3RAZ/3)	2,451
I430	1967 (JP3DVB/3 _{※2})	816 (J16DUE/3)	2,950 (JP3LW1/3 _{※2})	1,311 (J16DUE/3)	987 (JL3YBS/3)	1,380 (JF3LCH/3)	1,080 (JQ3PHH/3)	3,040 (JQ3BPQ/3 _{※2})	780 (JF3SFK)	1,475 (JP3KPJ/3)	1,690 (JN3RAZ/3)	1,589
I1200	390 (JA9XAT/3)	152 (JN1GYM/3)	-	54 (JP2XYT/3)	54 (JN1GYM/3)	252 (JF3LCH/3)	384 (JL3SVE/3)	18 (JF3LCH/3)	30 (JQ3CEU _{※2})	-	551 (JQ3BHL)	189
ISWL	-	-	-	-	-	-	120 (JA9-3191/3)	-	1 (JA9-3191/3)	2 (JA9-3191/3)	-	41

※1 ニューカマー係数 2.5

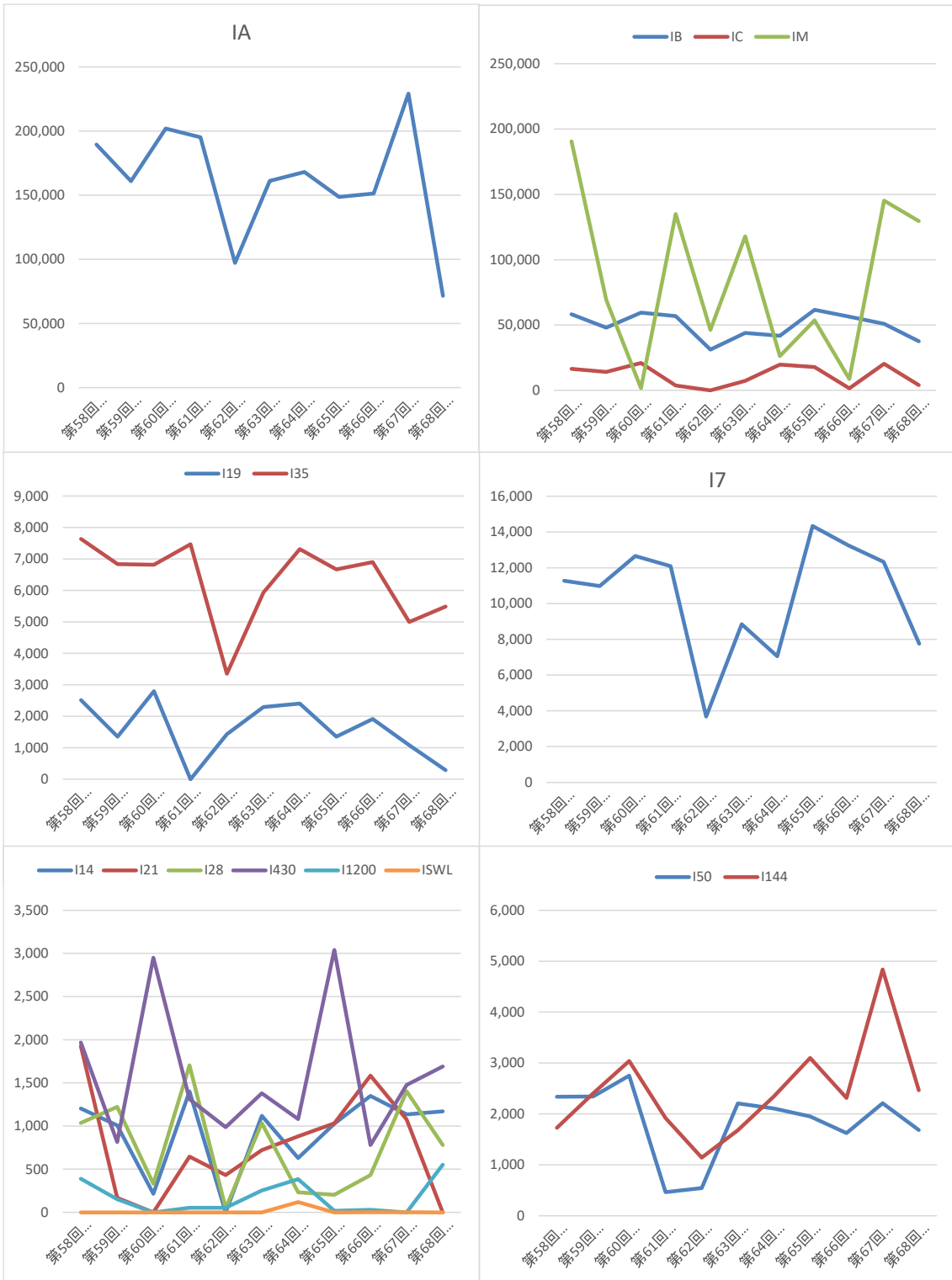
※2 ニューカマー係数 1.5

※3 ニューカマー係数 1.2

昨年はIA部門はJR2M10/3が1位でしたが、今年は、JF3KQAが1位となりました。2位のJF3LGC とは、5,000ポイント強の点差となりました。またIB部門は昨年1位のJK3HFN/3でしたが、今年は、JF3NDWが1位となり、2位は昨年同様、JA3UWBで3,400ポイント強の点差となりました。IC部門は、今年は、JQ31CBが1局のみの参加で、3,950ポイントで1位となっています。前年、前前年も1局のみの参加でしたので、この部門はねらい目です。

IM部門は昨年同様、JA3YQDが優勝です。毎回1位と2位が僅差のバンドは14、50MHz部門となりました。SWL部門では、今年は、毎年参加のJA93191/3がなく、入賞者はありませんでした。来年も入賞を目指して、本レビューを参考に参加する部門の選定をお願いします。各局、頑張ってください。

<各部門の得点の変化>



(2) 府外入賞局と入賞局の得点推移表及び推移グラフ

	第58回 (2014年)	第59回 (2015年)	第60回 (2016年)	第61回 (2017年)	第62回 (2018年)	第63回 (2019年)	第64回 (2020年)	第65回 (2021年)	第66回 (2022年)	第67回 (2023年)	第68回 (2024年)	平均得点
OA	15,840 (JA3RSJ)	11,800 (JE3VRJ)	53,650 (JE3VRJ)	16,506 (JE3VRJ)	5,229 (JA3GJQ)	10,120 (JE3VRJ)	14,224 (JE3VRJ)	16,416 (JE3VRJ)	17,818 (JE3VRJ)	47,058 (JE3VRJ)	18,250 (JE3VRJ)	20,628
OB	3,402 (JR2AWS)	2,900 (JA3HZR)	7,260 (JG1CFO)	2,295 (JA3HZR)	1,394 (JG1CFO)	2,784 (JE8KGH)	2,610 (JG1CFO)	2,820 (JG1CFO)	4,161 (JG1CFO)	7,326 (JA4MSM)	2,288 (JR2AWS)	3,567
OC	440 (JL3WXS)	3,780 (JA8XAT/3)	1,568 (JA3IAS)	420 (JR3CBX)	304 (JA7LLL)	56 (JA3KYS)	2,200 (JR3ED1)	238 (JH4PUL/3)	1,638 (JA3PYH/3)	9,570 (JA3PYH/3)	3,648 (JA3PYH/3)	2,169
OM	15,840 (JA3YAA/3)	1,200 (JA2YGP)	17,390 (JJ2YKZ)	910 (JA2YGP)	8 (JA2YGP)	999 (JA2YGP)	667 (JA2YGP)	360 (JA2YGP)	1,924 (J14WHS)	- (-)	176 (JJ1ZXE/2)	3,947
019	132 (JA4GWE)	56 (JJ5LLP)	300 (JA48WE)	81 (JA68CE)	64 (JA0DVE)	56 (JR1MEG/1)	143 (JR2AWS)	64 (JR2M10/2)	132 (JR2M10/2)	168 (JA4FPW)	49 (JA4FPW)	113
035	320 (JR8BW/1)	221 (JR1MEG/1)	1,056 (JH4FUF)	255 (JH4FUF)	252 (JE3VRJ)	221 (JR1MEG/1)	500 (JR6CSY)	456 (JR2M10/2)	567 (JA4MSM)	980 (JH4FUF)	266 (JH4FUF)	463
07	928 (JG2M1Z)	650 (JG2M1Z)	1,272 (JG2M1Z)	506 (JR6CSY)	350 (JJ1HFw2)	525 (JM6EY)	624 (JR6CSY)	540 (JR6CSY)	594 (JA4MSM)	1,333 (JH4FUF)	729 (JS2GYN)	732
014	192 (JR8QFB)	80 (JK8PBO)	210 (JK8PBO)	90 (JK3NSD)	2 (JJ5LLP)	24 (JA1AFR)	4 (JA30EA)	60 (JA2FSM)	204 (JK8PBO)	576 (JK8PBO)	88 (JM8LND)	139
021	176 (JR3AAZ)	99 (JR3AAZ)	4 (JH3DMQ)	121 (JR3AAZ)	40 (JR3AAZ)	96 (JR3AAZ)	108 (JE2HXL/2)	140 (JR3AAZ)	104 (JR3AAZ)	135 (JR3AAZ)	20 (JM8LND)	95
028	208 (JR3AAZ)	72 (JJ5LLP)	99 (JA48WE)	121 (JR3AAZ)	48 (JR3AAZ)	117 (JR3AAZ)	90 (JR3AAZ)	120 (JR3AAZ)	70 (JR3AAZ)	160 (JR3AAZ)	120 (JR3AAZ)	111
050	508 (J03UBN/3)	117 (JJ2XIU)	324 (JA3HZR)	210 (JG3WDM)	108 (JG3WDM)	196 (JG3WDM)	304 (JE2HXL/2)	368 (JA3WDL)	266 (JH3IDV)	220 (JA3RAZ)	270 (J03DDO)	263
0144	360 (J03UBN/3)	285 (JN3ANO)	768 (JN3ANO)	195 (JN3ANO)	60 (JN3ANO)	180 (JN3ANO)	121 (J03RUL)	374 (JA3WDL)	240 (JH3IDV)	1,247 (JA3MVP)	288 (JA3MVP)	374
0430	240 (JF20HQ/3)	108 (JF20HQ/3)	450 (JG3DOR/3)	121 (JA3CES)	42 (JH3DYD)	234 (JP3TXP _電)	320 (JF3LCH/3)	378 (JP3TXP/3)	70 (JA3IUB)	338 (JE5BNF/5)	182 (JR30VY)	226
01200	-	30 (JF20HQ/3)	9 (JA3XJT/3)	4 (JE20TW/3)	20 (JA3IUB)	38 (JP3TXP _電)	72 (JF3LCH/3)	132 (JP3TXP/3)	143 (JL3TMH/3)	18 (JJ3QJ1)	12 (JF3XTY)	48
OSWL	3,078 (JA1-22825)	475 (JJOBT8)	3,239 (JA4-37294)	775 (JA4-37294)	4 (-)	187 (JA4-37294)	187 (JA8-6290)	2,537 (JA2-8673)	2,537 (JA2-8673)	8,085 (JE25JH)	609 (JA4-37294)	2,043

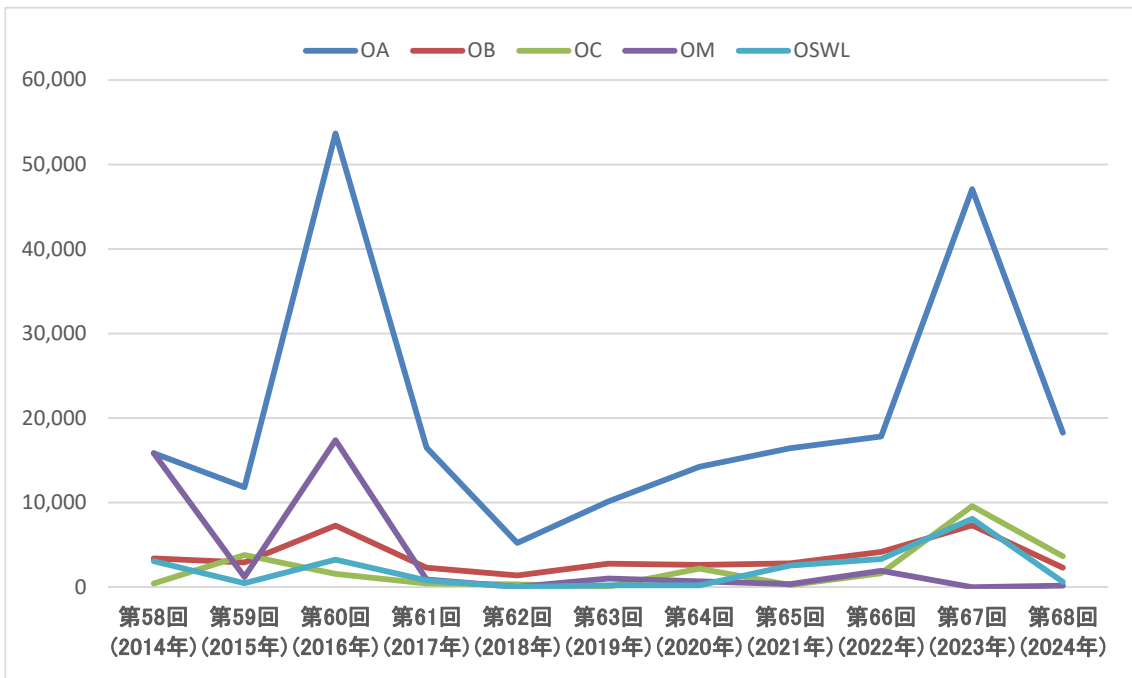
※1 ニューカマー係数 2.5

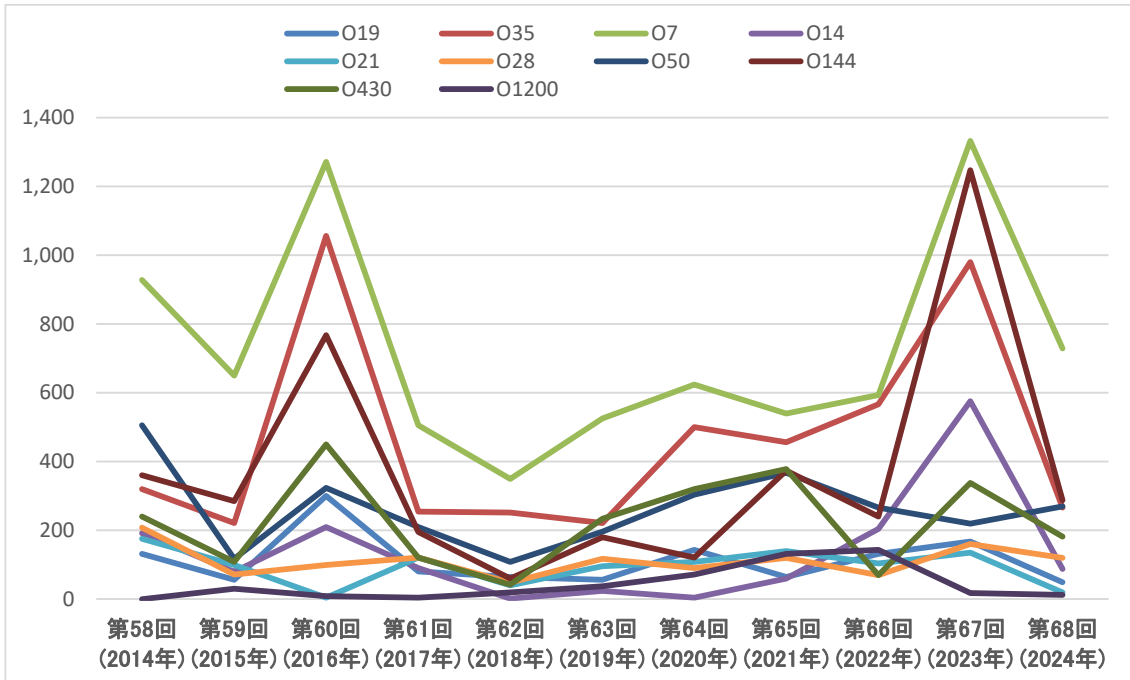
※2 ニューカマー係数 1.5

※3 ニューカマー係数 1.2

今年も OA 部門の 1 位は JE3VRJ が独走状態です。昨年 2 位の JH3OXM は未参加となりました。今年の 2 位は JA3GJQ で 11,000 強のポイント差、3 位は JJ3TBB で 2 位と 3 位との差は、4,500 ポイント強になっています。また OB 部門は JR2AWS が 1 位、2 位は JG1CFO でした。入賞局が固定化されていないため入賞できる可能性が大きいと思います。府内局が QRV が少ない中 OB 部門は、毎回混戦で下克上の激しい部門です。OC は、3 年連続で、JA3PYH/3 が 1 位となりました。今年、同ポイントで最終 QSO 時刻による差で入賞を争ったバンドは 1200MHz でした。僅差(10 ポイント)で入賞を争ったバンドは、1.9MHz 部門の 1 位の JA4FPW と JP3ATM の 7 ポイント差でした。京都府内局の参加局が少ない分、いかに早く府内局を見つけ確実に QSO を行うかが勝敗の目目になります。来年もぜひ入賞目指して頑張ってください。

<各部門の得点の変化>





8. ログ記入上の注意

せっかくログを提出して頂いても、失格になっては大変残念です。これまでで、一番多かった失格理由は、送信コンテストナンバーが正しく記載されていないことによるものでした。

以下、失格の事例です。ログ提出の際は、今一度、誤りがないかご確認ください。

1. 都道府県の送信マルチが記載されていない。 599_HN
2. 都道府県の送信マルチが都道府県ナンバーになっている。 59925HN
3. 紙ログで RST が先頭の局のみ記載。最後の局まで記載されていない。

また、京都コンテストは、他のコンテストと異なり、1つの局が複数の部門にエントリーすることが可能です。通常JARLでは最新版の提出ログをエントリー部門としています。京都コンテストでは訂正やエントリー部門の変更で3部門以上のログを送信した場合は、最新の提出ログのコメント欄に必ず、自分のエントリーする部門を記載してください。どの部門にエントリーするか記載がない場合は、失格になる場合があります。

また、サマリーシートとログシートの整合性が取れていないログ提出が見られました。サマリーシートは、ログシートがサマリー(集計)されたシートと考えますので、サマリーシート、ログシートの内容が異なる場合、京都コンテストでは審査できません。

サマリーシートに記載されていないバンドの交信は、ログシートに記載しない、もしくは記載した場合は、コメント欄にはエントリー以外のログはチェックログであることを明示し、必ず得点は「0」、マルチ欄は空白で提出を行ってください。

(正しい記入例1: **参加部門のみのサマリーシートとログシートで提出**)

<CATEGORYCODE>O35</CATEGORYCODE>

<CATEGORYNAME>府外局シングルオペ 3.5MHz</CATEGORYNAME>

<CALLSIGN>JH1●▲■</CALLSIGN>

<SCORE BAND=3.5MHz>14,28,14</SCORE>

<SCORE BAND=TOTAL>14,28,14</SCORE>

<TOTALSCORE>392</TOTALSCORE>

:

<LOGSHEET TYPE=HLTST7.6.0>

MM/DD HH:MM	CallSign	Rst	Sent	Rst Rcv	Multi	P	MHz	Mode
-------------	----------	-----	------	---------	-------	---	-----	------

02/02 20:33	JA4ABC/3	599	TKHT	599C11HK	C11	1	3.5	CW
-------------	----------	-----	------	----------	-----	---	-----	----

02/02 20:40	JA3ABC	599	TKHT	599C09AH	C09	1	3.5	CW
-------------	--------	-----	------	----------	-----	---	-----	----

02/02 20:44	JI3ABC/3	599	TKHT	599C09452	C09452	1	3.5	CW
-------------	----------	-----	------	-----------	--------	---	-----	----

:

02/02 20:51	JA3YAB	599	TKHT	599G08632	G08632	1	3.5	CW
-------------	--------	-----	------	-----------	--------	---	-----	----

</LOGSHEET>

(正しい記入例2: 参加部門のみのサマリーシートとチェックログのハンドをコメントとして記入。
ログシートは参加部門以外のバンドはポイントを0で提出)

<CATEGORYCODE>O35</CATEGORYCODE>

<CATEGORYNAME>府外局シングルオペ 3.5MHz</CATEGORYNAME>

<CALLSIGN>JH1●▲■</CALLSIGN>

<SCORE BAND=3.5MHz>14,28,14</SCORE>

<SCORE BAND=TOTAL>14,28,14</SCORE>

<TOTALSCORE>392</TOTALSCORE>

:

<COMMENTS>7MHz はチェックログとして記載します。</COMMENTS>

<LOGSHEET TYPE=HLTST7.6.0>

MM/DD HH:MM	CallSign	Rst	Sent	Rst Rcv	Multi	P	MHz	Mode
-------------	----------	-----	------	---------	-------	---	-----	------

02/02 20:33	JA4ABC/3	599	TKHT	599C11HK	C11	1	3.5	CW
-------------	----------	-----	------	----------	-----	---	-----	----

02/02 20:40	JA3ABC	599	TKHT	599C09AH	C09	1	3.5	CW
-------------	--------	-----	------	----------	-----	---	-----	----

02/02 20:44	JI3ABC/3	599	TKHT	599C09452	C09452	1	3.5	CW
-------------	----------	-----	------	-----------	--------	---	-----	----

:

02/02 20:51	JA3YAB	599	TKHT	599G08632	G08632	1	3.5	CW
-------------	--------	-----	------	-----------	--------	---	-----	----

02/03 13:30	JA3YAB	599	TKHT	599G08632		0	7	CW
-------------	--------	-----	------	-----------	--	---	---	----

02/03 13:34	JA3ABC	599	TKHT	599C09AH		0	7	CW
-------------	--------	-----	------	----------	--	---	---	----

02/03 13:40	JA4ABC/3	599	TKHT	599C11HK		0	7	CW
-------------	----------	-----	------	----------	--	---	---	----

02/03 15:00	JA3ABB/3	599	TKHT	599G08TT		0	7	CW
-------------	----------	-----	------	----------	--	---	---	----

:

</LOGSHEET>

(誤った記入例1: 参加部門のみのサマリーシートだが、チェックログのハンドをコメントに未記入。
ログシートは参加部門以外のバンドもポイントを1で提出)

<CATEGORYCODE>O35</CATEGORYCODE>

<CATEGORYNAME>府外局シングルオペ 3.5MHz</CATEGORYNAME>

<CALLSIGN>JH1●▲■</CALLSIGN>

<SCORE BAND=3.5MHz>14,28,14</SCORE>

<SCORE BAND=TOTAL>14,28,14</SCORE>

<TOTALSCORE>392</TOTALSCORE>

:

<COMMENTS></COMMENTS>

<LOGSHEET TYPE=HLTST7.6.0>

MM/DD	HH:MM	CallSign	Rst	Sent	Rst Rcv	Multi	P	MHz	Mode
-------	-------	----------	-----	------	---------	-------	---	-----	------

02/02	20:33	JA4ABC/3	599	TKHT	599C11HK	C11	1	3.5	CW
-------	-------	----------	-----	------	----------	-----	---	-----	----

02/02	20:40	JA3ABC	599	TKHT	599C09AH	C09	1	3.5	CW
-------	-------	--------	-----	------	----------	-----	---	-----	----

02/02	20:44	J13ABC/3	599	TKHT	599C09452	C09452	1	3.5	CW
-------	-------	----------	-----	------	-----------	--------	---	-----	----

:

02/02	20:51	JA3YAB	599	TKHT	599G08632	G08632	1	3.5	CW
-------	-------	--------	-----	------	-----------	--------	---	-----	----

02/03	13:30	JA3YAB	599	TKHT	599G08632	G08632	1	7	CW
-------	-------	--------	-----	------	-----------	--------	---	---	----

02/03	13:34	JA3ABC	599	TKHT	599C09AH	C09	1	7	CW
-------	-------	--------	-----	------	----------	-----	---	---	----

02/03	13:40	JA4ABC/3	599	TKHT	599C11HK	C11	1	7	CW
-------	-------	----------	-----	------	----------	-----	---	---	----

;

02/03	15:00	JA3ABB/3	599	TKHT	599G08TT	G08	1	7	CW
-------	-------	----------	-----	------	----------	-----	---	---	----

</LOGSHEET>

コンテスト参戦記

— コンテスト参戦記編集にあたり —

今年も京都コンテスト入賞者から「入賞の秘訣とコンテストを楽しめるノウハウ」を伺い、来年以降の京都コンテスト参加者に「入賞できる運用方法」としてご参考にしていただければと思い上位入賞者に寄稿のご協力をお願いしました。寄稿頂いた局長様にはこの場をお借りして御礼申し上げます。

----- 以下回答です。 -----

■府内局シングルオペマルチバンド A 部門 優勝 JF3KQA 柿本 正也 様

・コールサイン

JF3KQA

・使用機材

リグ：IC-726, FT-655, FT-817ND, IC-339

(基本的に前世紀のリグです。817 もそろそろ 20 年。)

アンテナ：Long wire + ATU (160m), Dipoles (80m, 40m, 20m, 15m),

Hentena (10m), 2el HB9CV (6m), 2 Band GP (2m, 70cm)

全て給電点が約 8m 高です (低い！)

パソコン：Win10 ノートパソコン、ソフト：CTEST-WIN

・なぜこの部門を選んだか

シングルバンドだと参加時間が短くなる。またできるだけ沢山と交信して府内マルチをサービスしたいと思ったため。

・獲得目標

とにかく沢山交信する。よく判らないが、10 万点を目指す。

・改善、強化点

現在は滋賀県に住んでいるため、固定からのコンテスト参加時は、右京区の実家に移動運用しています。そのためアンテナは V-UHF の GP 以外はほぼ毎回上げています。

・準備

なんとかコンテスト開催の週末のスケジュールを確保した。

・コンテスト当日の行動

昼過ぎに実家に到着。2 階ベランダから 5m の伸縮ポールで上げた GP の下に 3 線式のフルサイズダイポールの給電点を固定して上げ、エレメントを展開しました。ちなみに 80m は隣家の畑へ出ています (朝に撤収)。ベランダの別の角には同様のポールに 6m の HB9CV と LW 用の釣り竿を立てて、LW のエレメントも展開しました。10m のヘンテナはお化けポ

ールを地面から上げた上に釣り竿をプラスして上げました。但し 4 段分しか伸ばせません。全て準備できたのは夕食後でした。

・スタートから終了まで

実は、高校生の時、結構な競争率の府内 50MHz 部門で 1 位になって立派な楯を貰ったことがあります。その時（45 年ほど前）は、全体の時間が決まっていた勝手に参加だったような気もするのですが、もうだいぶ前からバンド毎に細かい時間割が決まっていますね。この設定だと、それぞれのバンドで出会える確率が上がってみんなが沢山交信できる訳ですが、コンディションを掴んだり運やオペレーターの技を活かす観点が小さくなってしまい設備による差が大きくなってしまふことになります。そんなこと言っても仕方がないので、時間帯毎に集中して、HF はできるだけ局数を稼ぐ。同時間に重なっている上のバンドは聞こえる範囲の新しい局が聞こえたら呼んで交信して府内マルチを増やす方針で進めました。

・反省点

季節的な理由もありますが、HF ハイバンドのコンディションが悪くて局数が伸ばせませんでした。屋根の上にルーフトワーでもあり、トライバンダーと 6m の八木でもあれば 10 万点に達したと思うのですが、現状では上げられそうにありません。

今回、160m 用に LW も長めで展開したのですが、ATU が不調で飛びが悪かったです（先日、整備しました）。HF はほとんどの交信が CW だったのですが、時間を取って SSB でも CQ 出せば良かったかなと思っています。あと、2m と 70 cm（FM 以外）は QRP だったので、呼んでも応答がないことがあり、マルチも少なくなりました。

・次回参加の際のアドバイス

とにかく府内局の参加が少ないのと、さらに CQ を出す局が少ないです。京都コンテストなんですから、府内局が CQ 出してないと盛り上がりません。コンテスト参加して CQ を出しましょう。府内のマルチを取ることは、HF ハイバンド～V/UHF では影響が大きいので、京都市内を見下ろせるロケーションへ移動運用するとハイスコアが期待できそうです。

本当に久しぶりで本格的に京都コンテストに参加できて楽しむことができました。ありがとうございました。マルチバンドエントリーの局が少なかったこともあったのか、思いがけず、低スコアで優勝できました。どのバンドもシングルバンド優勝局のスコアには届いておらず、各バンドで少しでもサービスしようと諦めずに局数を積み上げていったのが良かったと思います。来年も是非参加したいです。右の写真はよく見えないかと思いますが、アンテナの展開状況です。



■府内局シングルオペマルチバンドB部門 1位 JF3NDW 前田 剛 様

- ・コールサイン J F 3 N D W
- ・使用機材
リグ：IC-7610、アンテナ：1.9MHz ロングワイヤー 3.5MHz フルサイズダイポール
7MHz 4バンドロータリーダイポール 、パソコン：自作
- ・なぜこの部門を選んだか
オールバンド出ましたが北部はV Uで繋がる局が南部に比べて圧倒的に少ないので
- ・獲得目標
特に設定していません
- ・改善, 強化点
このコンテストではSSBでCQを出しました。結果点数が伸びた気がします。1.9MHz
のロングワイヤーは全然ダメなのですがもう張る場所がなく改善はできません。
- ・準備
CTESTWINの動作確認ぐらいでしょうか
- ・コンテスト当日の行動
1.9MHz、3.5MHz、7MHzのマルチB部門のバンドの開催時間はフル参戦しました。
- ・スタートから終了まで
2202（福知山市）マルチのサービスのつもりで全バンド電波を出して楽しみました。
- ・反省点
次回に向けてはワッチして府内局マルチを稼ぐ必要があると感じました。
- ・次回参加の際のアドバイス
京都府内局が全国から呼ばれるコンテストは「京都コンテスト」だけなので1年に一度
大持て気分になりますのでバンド関係なくCQを出しましょう。

■府内局シングルオペ7MHz部門 1位 JG3SVP/3 木村 隆 様

- ・コールサイン J G 3 S V P / 3
- ・使用機材
リグ：IC756 アンテナ：12mh DP FAP714 ポールで上げています。
パソコン：パナ CFSZ5 中古 （無銭家なもので、）
- ・なぜこの部門を選んだか
滋賀県からの移動を考慮しまして日中にQRV出来る部門を選択しました。
- ・獲得目標
100Qを目標にしました。
- ・改善, 強化点
慣れないPHへのQRV。運用場所のチョイス。
- ・準備

いつもの移動設備をそのままですので進展はありませんが発電機のオイル交換を実施。

- ・ コンテスト当日の行動

早朝に自宅を出発しロケハン後に ANT 設置。RBN で電波の飛び？を確認してからコンテストに参加。

- ・ スタートから終了まで

いつもながらドキドキしながらスタートしました。後は淡々と、。

- ・ 反省点

PH が苦手なので時間を掛けなかったこと。

- ・ 次回参加の際のアドバイス

LB であれば ANT の地上高を 10m 以上にすると飛びが変わります。運用地はノイズ少ない場所で（太陽光発電は、）

■府内局シングルオペ 1200MHz 部門 1 位 JF3XTY 榊崎 靖 様

- ・ コールサイン

JF3XTY

- ・ 使用機材

リグ：TS-790 、アンテナ：GP パソコン：dynabook

- ・ なぜこの部門を選んだか

片付をしていたら 1200MHz のハンディ機が出てきました。久しぶりに使ってみたくなり、コンテストなら山へ移動すると何局かできるのではないか思ったからです。

この計画は上手くいかなかったのですが、ホームからこのバンドでどれだけ飛んでくれるのか試したかったからです。

- ・ 獲得目標

楽しんで参加し、あわよくば入賞する。

- ・ 改善、強化点

特にありません。

- ・ 準備

寒い時期なので、暖かい飲み物を持っていきました。

- ・ コンテスト当日の行動

開始時刻の少し前に生駒山の中腹まで車で移動して開始の時刻を待ちました。

開始直後から京都各局が入感し、ハンディーホイップでも意外と楽しめるかも？と呼んでみましたが応答がありませんでした。

10 分ほどたったところで、1 局も交信ができなかったので、思ったように飛んでないと感じ、急遽、撤収してホームに戻りました。

撤収といっても、袋に入れるだけなのであつという間です。

- ・ スタートから終了まで

移動時間に 20 分少しばかり残り時間が少なかったので呼びに回り、何とか交信すること

ができました。

- ・ 反省点

1200MHz のハンディ機での参加は失敗に終わりました。しかし、現地での準備や撤収作業の時間はほとんどかからないので気軽にできました。

また、短時間のコンテストではハンディ機での参加もありではないかと思いました。ハンディ機でどれくらいできるのかをまだまだ試してみたいので、いろいろなコンテストに挑戦したいと思います。

- ・ 次回参加の際のアドバイス

アドバイスできることはありませんが、コンテスト参加には下見が必要だと感じました。また、ハンディ機ならば、気軽にできるだろうと思います。

■ 府外局シングルオペマルチバンド A 部門 優勝 JE3VRJ 半田 守 様

- ・ コールサイン

JE3VRJ

- ・ 使用機材

リグ： FT-1021X (HF)、FT-991AM (VUHF)、TS-2000SX (1200MHz)

アンテナ： LW (1.9MHz)、G5RV (HF)、DP (50MHz)、GP (VUHF)

パソコン： CPU i5-6500 3.20GHz Windows10 Pro (64bit)

- ・ なぜこの部門を選んだか

多数の局と交信できるため。

- ・ 獲得目標

各バンド高得点

- ・ 改善、強化点

1.9MHz の LW を建て直しました。

- ・ 準備

1.9MHz の ANT 以外は、特に大きな準備なし。スーパーチェックは作成しました。

- ・ コンテスト当日の行動

昼間の 7MHz のコンディションの確認、以外は何も行いませんでした。

- ・ スタートから終了まで

いつも通り 3.5MHz からスタート、1 日目は例年より少な目。コンテスト No が毎回変わるの、1 日目は特に注意しています。2 日目は、局数が多いバンドを中心に時間を割きました。7MHz は、コンディションが継続しそうなので、430MHz を頑張り、430MHz 終了後、7MHz を頑張りました。例年のように最後の 1 時間は、ほとんど局数が増えず。

- ・ 反省点

今年も HF ハイバンドが飛びませんでした。1.9MHz の ANT の SWR が高く、来年はもう少しましな ANT にしたいと考えています。

- ・ 次回参加の際のアドバイス

マルチ A を選択される方は、できる限り多くのバンドに出ることになります。数局でもマルチが増加します。府外局の立場では、バンド開始時に CQ KT TEST を出されるかたもいらっしゃると思いますが、まずは、ち密なワッチが重要と思います。(HF は CW 中心、VUHF は電話中心)。複数のバンド割り当てられている時間帯は、時間配分に注意してください。特に 7MHz は、スキップの有無で局数が違うと思います。(前日の状態を参考に決める) 430MHz も局数が多く、7MHz コンディションが良好場合、430MHz を中心に組み立てるのが良いと思います。

・次回参加の際のアドバイス

7MHz と 430MHz 両方参加される方へ。

最初の 1 時間、どう使い分けるのか、ポイントになると思います。ローカルスキップが早そうなら、7MHz 中心。コンディションが落ちないなら、430MHz 中心に運用すればよいかと思います。一日前の土曜日の午後、7MHz のコンディションを把握、予測するのも良いかもしれません。

■府外局シングルオペマルチバンド C 部門 優勝 JA3PYH 岡田 邦夫 様

・コールサイン JA3PYH

・使用機材 リグとアンテナは移動運用で使い慣れている機材を使用

リグ : IC-7300M、IC-9700

アンテナ : 50MHz ノンラジアルホイップ、144MHz 5ele 八木アンテナ、430MHz 10ele 八木アンテナ、1200MHz 12ele 八木アンテナです。一本のフィールドポールに上げています。

今年の京都コンテストも、神戸市東灘区の六甲山に移動しました。標高があるので、例年通り VUHF に参戦することにしました。

京都コンテストは、各周波数で時間が分かれていて、VUHF では、バンドを掛け持ちする必要が無いので、50MHz~1200MHz への参加としました。聞こえている京都府内の局と交信すると、CQ 京都コンテスト (府外局を明示) を出して、交信相手を求めることにしました。各周波数では多くの局と交信することが出来ました。これは、八木アンテナを向けた方向が良かったのか、生駒山などの山塊に電波が反射して、天王山などの京都の西の山を回り込んだのではないかと思います。

50MHz~1200MHz までの各バンドの得点を確認しますと、右の表のように、どの周波数で参戦しても 1 位だったという結果になりました。やは

周波数	JA3PYH 得点	各周波数の 1 位	
		コールサイン	得点
50MHz	288	J03DDD	192
144MHz	343	JA3MVP	288
430MHz	272	JR30WV	182
1200MHz	70	JF3XTY	12

JA3PYH の得点は、各バンドで計算をした場合です。

り六甲山という標高と、積極的にCQを出したのが功を奏したのではないかと思います。

来年も今年と同じような装備で参戦したいと思えます。

今年は、六甲山は積雪があり移動、設営など大変でしたが、雪に対する装備をした車で行きましたので、大きな問題はありませんでした。



写真は、雪の中で運用中です。

■府外局マルチオペマルチバンド部門 優勝 JJ1ZXE 日本無線アマチュア無線クラブ

JJ8DAN 芳賀 正法 様

クラブ員の親睦を深めるため毎年2月は静岡県の伊豆、賀茂郡河津町の七滝温泉にて1泊2日の合宿を行っています。

アマチュア無線ができる温泉宿があり、アンテナが常設で無線機を持ち込めばすぐ運用できるようになっています。運用するにあたって何か目標があると良いと思い当日開催しているコンテストを探したところ京都コンテストがあり参加してみることにしました。

・コールサイン

JJ1ZXE

・使用機材

リグ：アイコム IC-7300M HF 50W

アンテナ：宿に常設の3.5MHz フルサイズワイヤーダイポール。

パソコン：コンテストログソフトウェア zLog の入ったノートPCでPCによるリグコントロールを行った。

CW運用はPCによる電子化を進めた結果、「パドルを用意しない」スタイルになりました。加えてマニュアルアンテナチューナー。(3.5MHz アンテナで1.9MHz 交信するために使用した)

・獲得目標

とにかく1交信。参加した証しを残したい。結果は3.5 SSB×4, 3.5 CW×5, 1.9 CW×2 と大躍進でした。

・コンテスト当日の行動

当日、関東・長野・広島から伊豆に現地集合した。部屋につくとすぐに電源、無線機、PC、同軸ケーブル接続をした。モタモタしていると温泉とビールに気持ちが傾いてしまうからだ。

・スタートから終了まで

温泉・ビール・食事ですっかりできあがってしまった。交代で運用するはずが運用したのは5人中3人だけ。1人に至ってはすでに寝入ってしまい終了間際に起きてくる始末。(それでも1.9 MHz CWで2局交信させた)

・反省点

弱い信号を取っている時に背後で談笑やギターが流れてしまい集中力が削がれた。楽し



い合宿なので仕方がない。コンテスト規約を印刷してくるのは良いが「事前によく読んでいない」。CW 不得意なクラブ員は他の方の交信を聞いてコンテストナンバーを確認しているので時間が掛かってしまった。一発で取る度胸と聞き取り能力が欲しい。

- ・ アドバイス

運用がコンテスト組とお酒組に分かれてしまったが目くじらは立てないこと。楽しい合宿なので。マニュアルアンテナチューナー持って行って良かったです。CW 不得意で時間が掛かろうととにかく交信すること。団体で行動なので掛け捨て旅行保険に入りました。2 日間で 1 人 300 円で安心が買えます。保険のせいか気持ちに余裕ができて怪我や病気もなく無事終わりました。コンテストナンバー・マルチプライヤは熟読して理解しておくこと。

- ・ エピローグ

全国の拠点から伊豆に集合し、久々に顔を合わせて無線する。とても良い時間を過ごせました。楽しい時間はあっという間に終わってしまい寝不足の目をこすりながら帰路につきました。途中、JARL 静岡県支部大会にも参加して無線三昧の 1 泊 2 日になりましたとさ。

■ 府外局シングルオペ 50MHz 部門 1 位 JO3DDD 田中 大 様

- ・ コールサイン : JO3DDD

- ・ なぜこの部門を選んだか
好きなバンドであるから。

- ・ 獲得目標
昨年度の結果を超えること

- ・ 改善, 強化点
例年通り

- ・ 準備
特になし

- ・ コンテスト当日の行動
特になし

- ・ スタートから終了まで
特になし

- ・ 反省点
よりマルチを増やすこと

- ・ 次回参加の際のアドバイス
参加局が少ないので、まんべんなく府内局を探すこと。

意見・コメント

サマリーシートの意見欄に記入されたコメントを収録しました。編集部判断で伏せ字の使用、単純なケアレスミスの修正、語句の統一を行なっています。また、複数部門に参加されていて、ほぼ同じ内容のものについてはそのうちの1つを掲載しました。結果、コンテストレビューおよび参加証の送付希望、またSASE同封などについての記述は省略しました。次回も京都コンテストに参加していただくとともに、サマリーシートに御意見や御感想をお書き下さい。

<府内局>

■シングルオペマルチバンド A 部門

JF3KQA:今回、京都コンテストが少しでも賑わうよう出られる限りのバンドに出てマルチバンド参加しました。

JM3DUR:時間が取れず少しだけになりました。ありがとうございました。

JS3OSI:久しぶりの京都コンテストの参加で楽しむことができました。地元の局で盛り上げればと思い参加しました。マルチが2つのため電子ログの処理に時間を要しました。コンテストの意義もあり 2 マルチ必要であればわかりやすく処理できるシステムの開発をお願いします。

■シングルオペマルチバンド B 部門

JA3UWB:3.5Mhz は check log

JE3DFY:次回もがんばりたいと思います。

JF3NDW:14,21,28,50,144,430,1200 メガはチェックログとして提出します。

JF3SFK:F 復活して3度目の参加です。

■マルチオペマルチバンド部門

JA3YQD:山の上にシャックが欲しいです！

JL3ZLJ:チェックログとしての提出から IM 部門に変更して再提出させていただきます。初めて参加しました、来年はオールバンドで参加したいです。河野尚貴/3 級

■シングルオペ 1.9MHz 部門

JH3TXR:1.9MHz でエントリーします。それ以外のバンドのログはチェックログとして提出します。

■シングルオペ 3.5MHz 部門

JH3QNH:FB Contest

JH3TXR:3.5MHz でエントリーします。それ以外のバンドのログはチェックログとして提出します。

JK3LZI:コンテスト規約に得点の記載がなかったので、あっているかどうか不明。あと言い続けますが、府内局で、マルチの持ち数が違うのは如何なものか。同じ土俵ではないです。マルチが一つ違うと、得点が1倍変わってきますよ。

■シングルオペ 7MHz 部門

JF3LYT:移動モバイルで楽しみました

JG3SVP/3:各局、交信ありがとうございました。

■シングルオペ 7MHz 部門

JK3LZI:コンテスト規約に得点の記載がなくて四苦八苦。間違っていたらごめんなさい。マルチは大切です。1つ違うと私は129ポイント変わります。府内局は同じ土俵で競争したいものです。

JQ3BGJ:府内局の参加が少ないように感じましたが、他府県の方々の応援も多く楽しめました！

JQ3BSO:憧れのコンテストに、参加できました。感謝！

■シングルオペ 14MHz 部門

JA3IVU/3:久しぶりに参加しました。スキップして府内局かほとんど入感しなかった。
JA3QOS:楽しく参加させていただきました。

■シングルオペ 28MHz 部門

JA3QOS:楽しく参加させていただきました。2.4GHzと5.6GHzでも試みましたが、1局受信できたものの交信に至りませんでした。その他のバンドの交信を、チェックログとして末尾に添付します。

■シングルオペ 50MHz 部門

JE3WQU:京都コンテストは初参加です。京都非常通信協議会に登録者しているので参加しました。
JJ3RDH:来年も頑張ります。
JQ3BPQ/3:集計ご苦労様です。

■シングルオペ 144MHz 部門

JI3MCM:次回もがんばりたいと思います。
JQ3BSO/3:144MHzは、SSB でないと勝てないことがよくわかりました。ところでコンテスト1時間前に、144.26MHzにて、「QRL?」を送信すると現在電波も出していないのに「この周波数は待機中ですから、使用しないで」と呼出番号も言わずに周波数を占有している局がありました。「待機」とはいったいどういう意味なのでしょう？旧 FM にあった「留守番」みたいな悪習慣ではないのでしょうか？事前に周波数を使用したいのであれば、その周波数で交信し続けるべきだと思います。このような「待機」状態は認められるはずもなく。

■シングルオペ 430MHz 部門

JG3DOR/3:時間が短くモード変更のタイミングが難しいですね
JI3MCM:次回もがんばりたいと思います。
JQ3BPQ/3:集計ご苦労様です。

■シングルオペ 1200MHz 部門

JG3DOR/3:他バンド分はチェックログとして提出します
JQ3FPL:1200MHz 以外はチェックログです

<府外局>

■シングルオペマルチバンド A 部門

JA3GJQ:ネット不具合で、紙ログで申し訳ありません。
JA7LLL:今年も参加できました。
JG3LTE:今年もマイペースで楽しめました。
JH0IGG:集計お疲れ様です、短時間の参加でしたが楽しめました。
JH7UJU:集計審査ご苦労様です。
JH8XTE:何とか 20 局と交信できました。来年も参加したいと思います。
JO1PZR:楽しく参加させて頂きました。来年も是非参加したいと思います。
JO4MTH:開催・集計ご苦労様です。楽しかったです。交信くださった皆様、ありがとうございました！
JR3JSZ:今年は時間がなく、局数が少なく。来年頑張ります。

■シングルオペマルチバンド B 部門

JA6FOF:電信部門の創設を希望します
JE0KBP:初めて参加しました。ナンバーが複雑で難しいですね。来年はもう少ししっかり参加できるようになりたいと思います。集計に当たる方に感謝いたします。
JF2FIU:QSO 頂きました京都府内各局ありがとうございました、2/4 用事があったため中途半端な参加となりました・・・ログ上は重複、府外局 QSO も残して0点計上してあります。
JG1CFO:交信ありがとうございました。2年ぶりに参加しましたが、今年は府内局が少なかった印象です。
JG2CNZ:28MHz は、チェックログです。コンテストを主催していただき、ありがとうございます。
JH4JUK:コンディション悪いのかLOWバンドは聞こえにくかった、局数も伸びずワッチ時間が多かった。
JH4LRD:次回も参加したいと思います。
JH4QJP:各局 QSO 有難うございました。楽しむ事が出来ました。
JK1ESR:本当に楽しかったです。次回も参加したいです。
JK1IRH:次回もがんばりたいと思います。

■シングルオペマルチバンド C 部門

JA3KYS:少しだけ参加しました。自宅のRIG,ANTでは京都は厳しい。
JA3PYH/3:昨晚の雪で、六甲山は真っ白でした。昼までにほとんど解けてしまいました。
JQ3CQT/3:六甲山は雪があり、今年初のチェーン装着で、出遅れました。次回も参加したいと思います。

■シングルオペ 1.9MHz 部門

JA4FPW:集計作業ご苦労様です。
JF2ERH:ありがとうございました。
JH4FUF:1.9MHzのアンテナを願慮中です。使用したT2FDはどうもNGみたいです…。来年も宜しく願います。集計ご苦労様です。

■シングルオペ 3.5MHz 部門

JA3SSB/1:コンテスト参加させていただき、休日の楽しいひと時を過ごすことができました。ありがとうございました。73's
JA4FPW:集計作業ご苦労様です。
JA4GQD:楽しませていただきました。
JA9XAT:ログを少し直しました。去年よりも少しアップです。
JH0FOG:交信ありがとうございました
JH4FUF:府内局が少ないように思えました。来年も宜しく願います。集計ご苦労様です。
JK1DMT:今年も3.5MHzCWのみで参加させていただきました。
JN3ANO:各局 交信ありがとうございました。
JR1LEV:ありがとうございました、次回もよろしく願います。
JR1MEG:お世話になります。フルサイズ張れずバンド幅狭い短縮アンテナで参加。
JR4FLW/4:集計ご苦労様です。昨年より参加局が少なく残念でした。
JR6CSY:このログの3.5MHz以外のバンドは全てチェックログです。部門はマルチA=オールバンド、マルチB=HFバンド、マルチC=V,U,SHF帯(50MHz以上)とした方がより適正だと思います。

■シングルオペ 7MHz 部門

7K1FRM/1:楽しく参加させて頂きました。
7K1JFM:次回も参加したいと思います。
7L1QCJ/6:初めてのコンテストでした。
JA1CQD:京都コンテストの特徴として、時間別にそれぞれの周波数に集中できで良いと思います。
JA1JUR:今年も参加できてよかったです。よろしく願いいたします。
JA1SJR:楽しく参加できました。
JA2BCQ:府内局から送られてくるナンバーが複雑怪奇。非常に分かりにくい。マルチの計算のやりようがない。「/」、「T」などはどうなっているのか。一応ログは提出するが、無効になっても可。
JA2NGN:楽しませてもらいました。ありがとうございました。
JA2QVP:運営ご苦労様です。
JA4RQO:楽しめました(^_^)
JA7CUA:(こちらの送信ナンバーで、「AM」と記入するべき所を「AN」とした部分があったので、修正し、再度送信します。SRI。)◎質問:JARL電子ログのR1.0では、マルチの「市郡区ナンバー」と「3桁の数字」とでの時、「2マルチ」として認識しないのですが、どうすればよいのでしょうか？
JA9XAT:府内局で「CQ KT TEST」と打っている局があり、ちょっと戸惑いました。
JE0ANW:時間があつたので出て見ました
JE0HXG/0:他のバンドも出たいのですが、季節柄なかなか…
JE1ENI:今年も参加できました。ありがとうございました。
JE2KYI:京都府からの参加局、ありがとうございました。次回も参加したいと思います。
JE6TUP:短時間でしたが楽しめました。
JF1GZZ:楽しめました。
JF2ERH:ありがとうございました。
JF9SGO:来年も参加したいと思います。
JG1GCO:次回もがんばりたいと思います。
JG3DIX:集計お世話になります。
JH1MTR/4:昨年比大幅に得点ダウン。府内局の送信番号はもう少し「Simple」化が望ましい。XPOの如きがBest!
JH2BLF:初めて参加しました。久しぶりのコンテストで楽しかったです。来年も参加したいです。
JH3FTZ:集計ご苦労様です。

JH7KSU:京都各局お世話に成りました。また、宜しくお願いします。
JI1LHT:マルチが稼げず、昨年より点数が伸びませんでした。念のため、JARL R1.0 形式で提出します。
集計、よろしくをお願いします。
JI1NZA:コンディションは良好でしたが交信数が伸びず残念でした。来年こそ頑張ります。
JJ2SQJ:集計作業お疲れ様です。
JK2BAP:集計、お疲れ様です。今年は府内局が、若干少なかったように感じました。
JM1LDV/1:次回もがんばりたいと思います。
JM4KHC/1:昨年より多くの京都府内局と QSO できました。
JM6EKY:楽しめました。来年も参加いたします。
JN3ANO:各局 交信ありがとうございました。
JP1LRT:7MHz における FT8 国際標準周波数にかぶる形で運用していた参加局がいて残念だった。途中で確認したらずで北米等が入感していた。他モードに配慮できない参加者がいたのが残念だ。コンテスト規約に他モードへの配慮をするよう記載をして欲しい。
JR0AZO:参加させて頂きありがとうございました。
JR1AKD:QSO 数は少なかったですが、楽しませて頂きました
JR1LEV:ありがとうございました、次回もよろしくをお願いします。
JR1MEG:お世話になります。多くの局と交信出来楽しませていただきました。
JR1UPX:複数のコンテストが同時開催で QRM がひどく京都局との QSO が困難だった。独立した日になるよう希望します。
JR2BYJ:各局ありがとうございました。
JR4FLW/4:集計ご苦労様です。昨年より参加局が少なく残念でした。
JR6CSY:このログの 7MHz 以外のバンドは全てチェックログです。部門はマルチ A=オールバンド、マルチ B=HF バンド、マルチ C=V、U、SHF 帯(50MHz 以上)とした方がより適正だと思います。
JS2KRI:京都コンテストに久しぶりに参加しました。

■シングルオペ 28MHz 部門

JM6EKY:楽しめました。来年も参加いたします。
JO3RUL:コンテストナンバーが非常に厄介である。他のコンテストのように市区町村ナンバーにしてもらいたい。イニシャルとかボランティア番号とか面倒、ボランティアは北陸地震で現場でやってくれーって感じ。毎回マルチが面倒で、JARL 京都支部の面々が頭の固い融通の利かない OM たちなんだろうか、そろそろもっと参加しやすいように配慮してもらいたいですね。
JR3AAZ:集計お世話になります。今年は 28 でエントリーさせていただきます。KT 各局 QSO 有難うございました。

■シングルオペ 50MHz 部門

JH3FTZ:短時間の参加でした。集計ご苦労様です。
JJ3QJI:集計ご苦労様です。
JP3KNT/3:集計作業お疲れ様です。少しだけの参加でしたが、QSO していただきました各局ありがとうございました。次回もぜひ参加したいと思います。

■シングルオペ 144MHz 部門

JA3MVP:今回も参加させていただきました。交信局ありがとうございました。
JA3WDL:楽しいコンテストに参加できました。企画、集計される担当さんお疲れ様です。昨年より、大幅に得点を落としてしまいました。
JJ2SQJ:集計お疲れ様です。
JO3RUL:コンテストナンバーが非常に厄介である。他のコンテストのように市区町村ナンバーにしてもらいたい。イニシャルとかボランティア番号とか面倒、ボランティアは北陸地震で現場でやってくれーって感じ。毎回マルチが面倒で、JARL 京都支部の面々が頭の固い融通の利かない OM たちなんだろうか、そろそろもっと参加しやすいように配慮してもらいたいですね。
JR3OWV:次回もがんばりたいと思います。

■シングルオペ 430MHz 部門

JA3MMR:次回もがんばりたいと思います。
JR3OWV:次回もがんばりたいと思います。

■シングルオペ 1200MHz 部門

JJ3QJ:7MHz、14MHz、21MHz、28MHz、144MHz はチェックログをお願いします。

府外局 SWL マルチバンド部門

JA4-37294:コンテストナンバーが難しく確認している局が多かった

編集後記

第 68 回京都コンテストのコンテストレビューいかがでしたでしょうか。昨年よりコロナ禍による外出自粛がなくなり、一時的に QRV が増加していたログ提出局が減少し、昨年とほぼ同じ 239 局となりました。府内局の参加者も昨年と比べ 5 局プラスの 47 (チェックログを加えると 50 局) 局のログ提出となりました。残念ながら各局から府内局の参加局数が少ないとお叱りを頂いている状態は変わっておりません。府内局の方がもう少し多く QRV いただけるよう、コンテスト運営に工夫をこらせないか検討していますが、アマチュア無線家の高齢化等により難しい状況です。

来年の第 69 回はぜひとも多くの府内局の方に参加いただきたいと思います。

最後に、コンテストコンテストレビューでは皆様からご提出いただきましたログ分析だけでなく、コンテスト入賞者による貴重なノウハウ等を寄稿いただき、「こうすれば、あなたもコンテストに入賞できる(かも?)」といった視点で、入賞の秘訣を語っていただいております。寄稿頂きました各局、ご協力ありがとうございました。紙面をお借りして御礼申し上げます。また、ログ提出時に頂きましたコメントにも、入賞の秘訣と思われるコメントが散見されました。

このコンテストレビューが、次回の第69回京都コンテストに参加される方々の一助になることを願っています。またご提出頂きましたログのコメント等、皆様から頂いたご意見をもとに、来年はさらにコンテストを楽しんで頂けるよう規約変更を含め、検討していきたいと思っております。皆さん、ご期待ください。

第68回京都コンテスト コンテストレビュー

発行：JARL 京都府支部, JARL 京都クラブ

(kt-testqa@ja3yaq.ampr.org)

発行日：2024 年 10 月 (Ver. 1.0)

編集者：JI6DUE 野原 英則